

令和7年度長久手市行政評価票（A票：事業評価票）					対象年度		令和6年度		
事業番号	125	事業名	都市公園市民協働事業		担当課		みどりの推進課		
					予算区分（款-項-目-中事業）		7-4-3-2 公園維持管理事業		
			（中事業名） 公園維持管理事業		決算書ページ		- ~ -		
I 基本情報	総合計画	基本目標	6	あえて歩いてみたくなるまち					
		政策	2	暮らして心地よい生活環境の形成					
		施策	(2)	都市基盤施設の充実					
	その他	開始年度	令和2年度						
		終了予定年度	令和6年度	<input type="checkbox"/> 未定	市民・民間事業者との連携協働の可能性		市民とのみ協働可		
		根拠法令等	都市公園法						
		関連計画	長久手市緑の基本計画						
	事業の概要・目的	①事業概要 (どんな取組を行うのか)		アウトプット（詳細はⅡへ）		アウトカム（詳細はⅢへ）			
				②活動指標 (取組の進捗をはかるもの。 また、それがどうなるのか)		③中間成果 (①【対象】がどのような 状態に変わるのか)		④最終成果 (大事業の将来像)	
		【対象】 <input checked="" type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> その他 対象の数：      60,000人 【事業内容】  都市公園において市民主体の維持管理及び利活用を推進していきます。		【アクションプラン指標】 愛護会主体のイベント実施件数 【年】  【その他の指標】		安全で快適な公園の利活用が進み、都市公園愛護会のある公園数が増加  (成果指標名)  愛護会がある公園数		大事業共通  市民主体で公園の維持管理が行われるようになり、公園の利活用が活発化し、安全で快適なまちとなる。	

Ⅱ 活動状況（アウトプットの詳細）	活動指標	活動指標名		単位	基準値（2023年） 目標値（2028年） ※AP指標のみ		区分	R6(2024) 年度	R7(2025) 年度	R8(2026) 年度	R9(2027) 年度	R10(2028) 年度	
		1	【アクションプラン指標】 愛護会主体のイベント実施件数【年】	件	基準値	－	目標値	－	10	15	20	25	
					目標値	25	実績	5					
		2			基準値		目標値						
					目標値		実績						
		3			基準値		目標値						
					目標値		実績						
		4			基準値		目標値						
					目標値		実績						
	エピソード	事業開始 の背景	「長湫中部1号緑地」において市民主体の維持管理・運営を先進事例として進めてきた。令和6年度4月に愛護会が設立し、主体的にイベントを企画・開催できるまで熟した。今後は、愛護会制度を改正し、より柔軟に公園を活用できるよう愛護会制度を改正し、この取り組みを市内に展開していく。										
		各年度の実績、改善したこと。目標が達成できなかった場合はその理由											
		R 6	・長湫中部1号緑地にて愛護会を設立し、市民によるイベント企画、運営を実施（R7. 2. 15の1回） ・公園西駅2号公園にて、愛護会活動の懇親会としてイベントを行った（R6. 8. 24、R6. 10. 12、R7. 2. 8の3回） ・一ノ井1号公園について、自治会（愛護会）主体のイベントを行った（R6. 12. 8の1回）				R 7						
		R 8					R 9						

Ⅲ 事業の成果・課題分析（アウトカムの詳細）	成果指標（CHECK）	成果指標名（中間成果をはかるもの）		単位	成果指標の推移と目標										
		愛護会がある公園数		公園	R4 年度		R5 年度		【現状】 R6 年度		R11 年度		R16 年度		
					41		40		41		45		50		
		成果達成状況					指標目標値の根拠								
		B	A. 想定より良い B. 想定どおり C. どちらともいえない D. 想定を下回っている					全ての都市公園（50）に対し、愛護会が活動していることを目標とする。また、目標年次としては、毎年1団体増やしていくことを想定し、10年後の令和16年（2034）を目標年次とする。							
	評価の理由、分析														
	新規自治会の設立による影響で愛護会団体が増加。一方で、子供会の解散に伴う愛護会の解散もある。														
	加える変化（ACTION）	今後の方向性		今後の方向性の理由											
		B		A. 拡充 B. 現状維持 C. 縮小 D. 廃止		長湫中部1号緑地の事例を先進事例として、他の愛護会に広げていきたい。手法としては、指定管理者の地域共生事業との連携をしつつ、愛護会要綱の改正を行うことで、今よりもより柔軟に公園を利用いただけるようにする。									
		改善ポイント													
（成果指標を踏まえ、総合計画基本目標達成のため、必要性、有効性、効率性、公平性、歳入確保の観点等から見直しの余地のある取組を記入）															
見直しの余地のある取組名		見直しの方向性	理由及び具体的な見直しの内容								見直し可能年度				
1	愛護会要綱の改正	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止	現在の愛護会要綱が主に除草・清掃等の日常管理の一部を担う内容となっているが、今後の公園利活用の促進を踏まえ、公園をより柔軟に利用いただくためイベント実施のサポート等も視野に入れた要綱の改正を検討したい。								R 8				
2		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止													
3		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止													

IV 費用	令和8年度予算の方向性（PLAN）	R8年度の費用（R7年度比）		3年間の推移	(単位：千円)		R5(2023)年度		R6(2024)年度		R7(2025)年度
		D	A. 拡充 B. 現状維持		事業費	予算	決算	予算	決算	予算	
			C. 縮小 D. 廃止			336	336	0	0	0	
		理由			特定財源	合計額	0	0	0	0	0
		長久手中部1号緑地にて、地域住民が主体となった公園の維持管理運営を目指し、令和2年度から住民参加型イベント等運営支援を委託している。令和4年度までは人材発掘及び育成を進め、令和5年度に「楽しみ隊」が発足した。令和6年度には、愛護会として組織化することが出来たため、令和5年度で委託は終了とした。				(内 国費)	0	0	0	0	0
						(内 県費)	0	0	0	0	0
						(内 諸収入)	0	0	0	0	0
						(内 その他)	0	0	0	0	0
		積算額			一般財源		336	336	0	0	0
		R7年度予算の内訳 <細々節名、 予算額、（R6年度予算額）>									